

総合計画	施策の方向	2 人を育み、人を活かすまちづくり	項	2 生涯学習	掲載	58	頁	
	施策	1 生涯学習	取組	2 図書館機能・サービスの充実				
事業名		中央図書館運営事業						
担当課		教育部 図書館 図書館係						
目的	誰を・何を(対象)	利用者						
	どのようにしたいか(意図)	利用者の読書や調べもの等の知的ニーズに応えるとともに、本を借りる場所という概念に捉われない新たな視点での図書館の利用方法を提示し、気軽に来館でき、利用できるサービス体制を整えます。						
事業費(千円)		2018 年度決算額	2019 年度決算額 対前年比(%)		2020 年度予算額 対前年比(%)			
		39,825	39,434	99%	45,967	117%		
財源内訳	国・県支出金	0	0	0	0	0		
	受益者負担	0	0	0	0	0		
	その他特定財源	59	50	85%	62	124%		
	一般財源	39,766	39,384	99%	45,905	117%		
評価指標		2017		2018		2019		単位
		実績値	目標値	達成率	実績値	目標値	達成率	
指標①		図書館来館者数						人
		157,651	162,000	97%	140,965	162,000	87%	
指標②		貸出点数						点
		293,848	—	0	271,806	—	0	
主な事業内容		1 図書館資料の収集及び蔵書管理 ・利用者のニーズを踏まえた継続的な図書資料の購入及び除籍 2 地域の特性や社会のニーズを踏まえた図書館サービスの実施 ・レファレンスサービス、相互貸借、イベントの実施等、各種サービスの実施 3 読書活動の推進 ・子ども読書活動推進計画による取り組みの実施						
事業実績		2月29日～3月31日まで休館(新型コロナウイルス感染拡大防止のため) 1 資料購入: 一般書2,718点、児童図書1,534点、視聴覚資料131点 リサイクル: 本7,206冊、雑誌1,615冊譲渡 2 レファレンス件数: 736件 相互貸借件数: 624件 イベント及び講座件数: 16件(延べ782名参加) 3 子ども読書活動推進会議の開催回数: 1回(2回の予定でしたが、3月の会議は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。)						
課題		1 限られた予算・収蔵スペースの中で、利用者のニーズに応えつつ、町立図書館にふさわしい蔵書の確保に努めること 2 図書館を利用したことがない方にも来館してもらい、継続的な図書館利用につなげること 3 読書離れの進む中高生に対して、読書への関心を高めること						
評価視点							総合評価	
必要性		有効性		効率性		A: 計画どおりに事業を進めることが適当 B: 事業の進め方の改善の検討 C: 事業規模・内容・主体の見直しを検討 D: 事業の統合・休廃止を検討		
低い やや低い ○ やや高い 高い		低い やや低い ○ やや高い 高い		低い やや低い ○ やや高い 高い		B		
今後の方向性				事業の改善点・今後の具体的な取組等				
成果の方向性	拡充				1 電子書籍やオーディオブック等、電子媒体資料の導入を検討します。			
	現状維持			○	2 新規利用、継続的な図書館利用につながるような講座やイベント等の内容を検討します。			
	縮小				3 読書活動推進計画に基づき取り組みを実施します。			
	休廃止							
		皆減	縮小	現状維持	拡大			
		コスト投入の方向性						